

アウトドアチャレンジ 2018秋キッズ

10月27日(土) 10時から15時 集合は8時45分(野外活動ひろば)

会場は国立オリンピック記念センター野外活動ひろば

出席者 竹内、増田、高橋、牧野、小林、高森

キッズフェスタは春・秋の恒例行事になり、小林さんのおかげで毎回お手伝いできるようになりました。今回は小田原のローバースカウト2名も一緒に活動することが出来ました。種目は「カモフラージュ」茂みの中に日用品(スプーン、人形、鉛筆、クリップなど)10品目をさりげなく置きます。それを、子どもたちと親御さんも探すのですが、これが結構面白くてはまります。参加した子どもは180名、1歳から12歳ぐらいまで、小学校低学年の子どもが多かった印象です。



中にはもう一度やりたいと言って10個の品物を全部探す子もいました(10人ぐらい)ほかの種目と違って見た目が地味なので、少し呼び込みをしないと子どもも興味を持ちません。「カモフラージュ」といってもぴんとこないのそこで、考えたのが「森の宝探ししませんか〜」このことばで、子どもは立ち止まり、「宝探し」しないと声をかけると「やるやる・宝探ししたい」と引っかかります。そこで、アウトドアチャレンジ協議会にもネーミングの見直しを提案しました。



そして、10個の品物も、「ペグ」などの一般的で無いものは(ボーイスカウトなどしか通用しない)大人でもわからないので、幼稚園児でもわかる物品にすることが良いと考えますので、「ペグ」はマジックインクに交換しました。

野外活動ひろばではアウトドアチャレンジ(松ぼっくり釣り、記憶の達人)BSが火起こし(マシュマロ焼き)金魚すくい、羊毛織りなどが行われて、全体の参加者は2066名(CONE発表)でした。

皆様お疲れ様!

